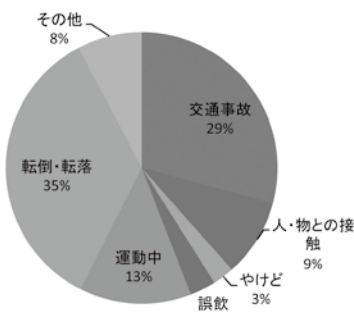


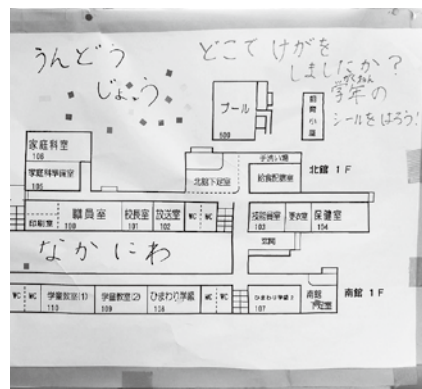
12歳以下の児童のけがの状況



▲出典：松原市における救急搬送データ (平成25年)

子どもの安全対策委員会では、子どもの安全について取り組みを実施しています。12歳以下の子どもがけがの原因で1番多いのが転倒・転落によるものです。

場所については、就学前児童は自宅でのけがが多く、小学生では学校でのけがが多くなっています。



▲安全マップ

安全マップの取り組みについて

松原東小学校では、安全マップの取り組みを行っています。この取り組みは、子ども自身が学校内だけでした場所をシールで示し、対策を考えていくものです。

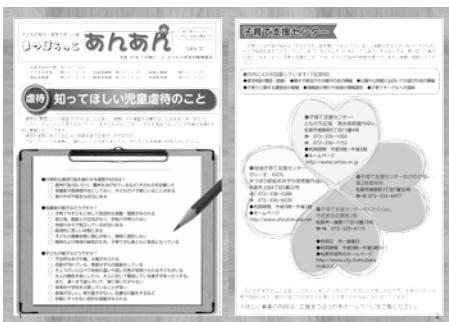
安全マップを作ること子どもたちは、危険箇所を認識し自分たちで学校の安全を考えています。

転倒・転落によるけがが全体の35%を占めています

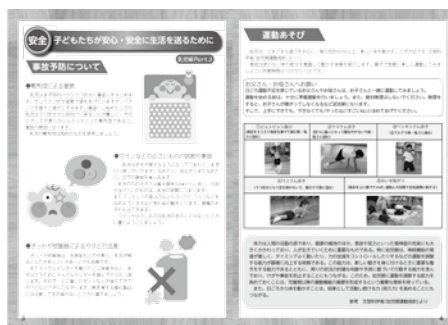
安全マップの取り組みについて

## 子どもの安全対策委員会の

## 取り組みについて



▲▶リーフレット「あんあん」



リーフレット「あんあん」を発行しています

子どもの安心・安全を考える上で、子どものけがの予防と虐待防止が大きな課題ととらえ、市民の皆さんが目にしやすい場所に「あんあん」というリーフレットを掲示しています。

現在、子育て支援センターや市内の小児科、皮膚科、耳鼻咽喉科、歯

科の医療機関に、掲示していただいています。

「あんあん」には、子どものけがの防止のため、幼稚園で実施している運動遊びや自宅内での事故予防の啓発、また児童虐待防止の記事などを掲載しています。

詳しくは、市ホームページ(セーフコミュニティ) 子どもの安全対策委員会(を)ご覧ください。

問合せ 子ども未来室

子育てには不安や悩みがつきものです

気軽に相談ください。

- 子育て支援センターのびのび ☎3336-6977
- 子育て支援センターわくわく ☎3335-6119
- 子育て支援センターともだち広場清水保育園 ☎3335-1050
- 子育て支援センターぴいすーす DS まつばら駅前おおぞら保育園 ☎3338-0288
- 子ども未来室 ☎337-3118

